

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 (代表)

人口

— 11月30日現在 —

人口	10,062人	男	4,813人
		女	5,249人
世帯数	2,600		
転入	22	出生	4
転出	33	死亡	7

阿蘇山頂の初日

輝かしい一九七四年の夜明け。
南外輪の東方から、いま、静かに
新春のご来迎が上り、白く鋭った
氷と冬の高原にやさしい光を投げ
かけています。澄みきった上空か
ら陽光に美しく映し出された氷の

としておくど役立ちます

透明体。荘重な大自然が織りなす
光と影の構図。初春の山頂は、冷
たい中にも、ひととき、新鮮で重
厚な表情をみせています。

迎えた新年。四十年代最後の年
消費統制の厳しい緊急時にあって
ことしは政治、経済、社会すべて
が転換の年といわれています。町
民の皆さん、明るく平和で実りの
ある一年でありますように。

(写真は草千里で)



おもな内容

- 年頭のごあいづ (町長・議長) (2)
- 国鉄高森・高千穂延長工事スタート (3)
- わが高森町・新しい開発の方向 (新春座談会) (4)
- 本町のたばこ買い入れ進む (5)
- 高森その歴史・みんなの説法 (6)
- みんながつくる町民のひろば (7)
- 町民文芸・おめでた・おくやみ (9)
- (10)

第173号
昭和49年

11月1日

日曜在宅医

- ▽一月 六日 本田医院 高森②〇〇一六
- ▽一月十三日 後藤医院 南阿蘇⑦〇〇一九
- ▽一月二十日 平田医院 高森②〇二二六
- ▽一月二十七日 馬原医院 高森②〇六四六

りもうけるのではない。
城井 本町には、残念ながら観光客に自慢できるような名物料理や、みやげ品が見当たらない。いまは懐古ブームだし、上色見の田舎をはじめ、ニシメ、だご汁などひなびた田舎の味が見直されている。したがって、このような高森特有の郷土料理を食べさせるような施設をつくってはどうか。

岩下町長 どれも有益な話です。いま町が取り組んでいる国民休暇村構想をぜひ実現し、これを開発の拠点としたい。また、南郷谷の恵まれた自然環境を生かすためには、大きな視野から関係町村が一体となって観光開発を考えなければなりません。

――農業問題を皮切りに活発な町開発の意見が出ていますが、紙

家 橋

梅林館弓道場は、史跡「含蔵禅寺」の入口、旧上在公民館跡にあり、前景に奇巖累累とした高岳の一角と幽勝な根子天狗嶽を眺望し含蔵禅寺の小さい裏山



練習を続ける高森弓友会

と湧水する川の静かな音や梅林に囲まれ、恵まれた環境をそなえています。四十六年九月に町の弓道愛好者が集まり「高森弓友会」を結成、道場主本田秀道四段と道場師範米村充八段教士のご指導のもとに会員十九人（うち女子三人）が切磋琢磨し、

高森弓友会から

本田勝信

毎日明朗な練習を続けています。昨年八月の郡体育祭を機縁に会員有志の寄付と町当局の温かいご援助で、道場も三人立ちから四人立ちに改造され、また夜間照明も完備されました。弓道の最高の目標は「真」と「善」と「美」ということです。弓道を学ばんとする人は、この

品質よく高値つける
高森葉たばこ 葉たばこ買入れ進む
生産事務所

四十八年度の本町の葉タバコはいま専売公社高森葉タバコ生産事務所によって買入れが進められていますが、価格もよく、タバコ耕作農家の表情は明るい。

本町のここの耕作面積は百十四畝、耕作農家は二百十九人。品種はすべてが白遠州。恵まれた気象条件や各生産農家の意欲的な取り組みもあって品質もよいといわれます。買入れは十一月中旬から始まり、すでに草部、野尻両地区が終了しました。買入れ進ちょく率七十四割で、農家に支払われた代金は一億五千四百二十万六千円にも達しました。これまでの一ぎ当たり最高値は七百八十五円、十ヶ当たりの量目の最高は四百三十三、同じく代金は三十一万三千三百四十九円。平均では一ぎ当たり七百三十七円、十ヶ当たり量目量目二百八十五、同代金二十一万四千四百四十円の実績となりました。

買入れは残り高森、色見地区がすむと、総量目で三百三十、総代金で二億四千四百万円が見込まれると同事務所はみています。次にこれまでの収納実績を表でお知らせしましょう。

地 区	人員	面 (ヘクタール)	キログラム 当たり代金	10アール当たり		最 高 収 納 額	
				量目	代 金	代 金	氏 名
草 部	110人	46.7ha	739円	289kg	213,370円	3,895,000円	岡本 伝
野 尻	51	26.8	733	281	205,888	2,796,000	田上 更生

国鉄高森・高千穂間延長スタート

小山副知事らがクイ打ち

高森中で盛大に着工式

宮崎県高千穂町と高森町を結ぶ国鉄高千穂線延長工事のクイ打ち式と着工式が、十二月一日、高千穂、高森の両会場で行なわれました。

クイ打ち式は、午前中の国鉄高千穂駅西構外につづいて、午後一



真上はクイ打ちする小山熊本県副知事
真下は高森中体育館で開かれた着工式のもよう

(起点) から三十五・二キロの地点にクイを打ち込み、工事の無事を祈りました。

引き続き、午後二時から高森中体育館で来賓のほか、地権者、関係者約四百人が集まって着工式が催され、岩下町長の開会あいさつに続いて国鉄高千穂線鉄道期成同盟会長の黒木知事があいさつ。このあと各代表から祝辞が述べられ式後、祝賀会が開かれました。

国鉄高千穂線は、宮崎県延岡市の延岡駅から同県日ノ影町の日ノ影駅までだっ

長十七・〇(三キロ)と二十二カ所の橋りょう(延長千三百二十六メートル)が架けられます。また、カーブは最小半径五百メートル、勾配は最急勾配千分の十八で、この間の運転時分は約三十分となります。総工費は九十七億円。五十二年完成の予定です。

物不足対策
など協議
農商懇談会開く

四十八年度第二回目の農商懇談会が旧ろう十二月十二日上町西角屋に岩下町長、岩下町高森農協長、吉良商工会長ら関係者十二人が出席して開かれました。



これは本町の農業と商業の共存共栄を図るため、町、農協、商工会の三者が定期的に集まり、町の産業振興策と経済流通問題について意見を交換しているもの。町長あいさつのあと、前回討議された農協のスーパーマーケット開設計画や商店街の日曜一斉休業の改善問題など、各関係機関からその後の推移について報告がありました。

このなかで農協側から「農協のスーパー開設計画は、現在はまだ試案の段階であり、いまだ建設にとりかかるような具体案はできていない」と説明があり、また、商店街の日曜一斉休業について、

このあと、石油危機による物不足の対応策が協議され、買いだめ防止や消耗品の節約など、三者が一本となって町民へ自衛を呼びか

中東問題による石油危機や異常な物価高騰など、国内外とも厳しい情勢の中で四十九年を迎えました。ことしも物価、土地、公害、交通、災害、さらに社会福祉充実と内政面の問題が山積しています。高森町では、このような厳しい社会環境の中で、ことしも「豊かな住みよい町づくり」を目ざして、町道改良や農業基盤の整備、教育、社会福祉等の諸施策を充実させる方針です。

一方、国鉄高森―高千穂間の着工や国道二六五号（高森峠）改良工事、南阿蘇登山道路建設など国や県の諸事業も進められ、本町の観光面での飛躍がクローズアップしてきました。そこで新年にあたり、「わが高森町、新しい開発の方向」と題して、各階層代表の方々に集まってもらい、岩下町長を中心に話し合ってもらいました。

わが高森町・新しい開発の方向

新座談会

―明けましておめでとうございませう。まず、日ごろ皆さんが考えている町開発についての要望などを聞かせてください。



桐原 私が一番思うのに、高森町は広大な原野があるのに、土地の高度利用をすすめてはどうか。

例えば、南在の開拓パイロット事業などのような牧野づくりを盛んにしない、余った土地は植林で森林資源を確保することが望ましい。

ことしにしています。

岡本 やはり原野の高度利用を第一に考えねばならない。ところで、草部の登母祖あたりには有料の猟場を作ったほうがいい。現在、草を刈る農家も少ないし、町の助成で獲物をふやせば、案内、成功するかも知れない。



大な原野を生かす施策はないか考へていた。ねむった土地はいっぱいあるし、開発の余地は十分。もっと農業面での事業を取り入れてほしい。



岩下町長 レジャーブームによる土地の買い占めが話題になっているが、農家が土地を手放したのでは、土地開発の意味がなくな



る。生活の基盤をくずさないようお願いしたい。

岩下（則） いまの若い人たちは、青草を刈るうとしない。畑地をこやすには草でたい肥をつくるのが一番。色見を抜ける町道には婦人会が植えたツツジがいっぱいあるのに、草の陰で見当たら

町の町づくり利用が前提した施設を



い連載が始まります。高森に残るかくれた歴史の数々をたどってみましょう。

色見祭りと草相撲

―本田耕亮

古い俗歌にこんな一節がある。「山のなか山のなか一軒家でも住めば都よ我が里よ」

また石川啄木は「かにかくに洪民村は恋しけり想い出の山想い出の河」とも詠んでいる。故郷の讃歌であり、一面つせつとした望郷の歌でもある。



出がいっぱいあるだろうが、その中で特に村祭りの記憶は忘れ得ぬものではなからうか。今回はそれについて書いて見たい。

熊野座神社は、夏秋二回の大祭にぎわい、夏祭りにはそれだけ一さしのおみこしが村の若

村中を練り歩いた。若い青年期を村で過した人たちは例外なくその経験をお持ちだろう。

前後の関連もなく、思い出すまま筆を運び、お説きになりにくい点があったことをおわびします。執筆にあたり左記の本を参考にしました。

みんなの説法

ある国王が狩りに出ようとしていた時、一人の僧が訪れ供養を請うた。王は「私はいま狩りに行くので相應の供養をしたいが帰ってくるまで待つてもらえないだろうか」というと、僧も、もっともなことと思いきく承諾して待つことにした。

そこで、王は家来を連れて猟に出たが、あまり熱中して家来の者を見失ない、山谷を一人でさまよい続けた。その時、突然目の前に人喰い鬼が現われ、いまにも一つかみにして食べよう

【寸註】昔の諺に「至誠は天に通ず」「至誠は神を動かす」とあります。人と人の和は真心で結びつくもの。もっと信頼し合っていきたいものです。

まごころの証

ラとあざけり笑って「馬鹿なお前はそうして命を助かろうと思ふのだらう。そんな虫のいい話は通用するものか」といって今にも飛びかかろうとした。

お知らせ

国民年金保険料 が変わりました

国民年金法の改正に伴い、本年一月から次のとおり保険料が改正されました。

給付関係も夫婦五万円年金など大きな改善が図られており、皆さんの保険料未納があれば、それがたとえ一カ月の未納でも年金が受けられなくなる場合があります。

職業訓練指導員 試験の案内

▽実施職種 左官科、塗装科、建築科。▽受付期間 四十九年一月

で、未納がないようお願いいたします。

〔二カ月の改正掛金〕

▽定額保険料 九百円。▽附加保険料 四百円。▽五年年金 九百円。



仲の良いエル君とタヌちゃん

子ダヌキ、近所の人気者

ポン助君とタヌちゃん

野尻・上色見で飼ならす

大字津留の佐藤武之さん(五七)方と大字上色見の後藤昭八

国鉄工事で市街 地を全面駐禁へ

国鉄高森―高千穂間の工事着工に伴い、ダンブカーによるトンネ

五日から同十六日まで。▽試験期日 四十九年一月三十日から二月十七日の間の指定する日。▽試験場所 熊本専修職業訓練校および熊本市事業内高等職業訓練校。▽受験手数料 実技試験六千円、学科試験千円。▽受験資格、その他くわしくは、熊本市水前寺六丁目十八―一 熊本県商工労働水産部職業訓練課あてお問い合わせください。



さん(四〇)方では、野山でつかまえたかわいい子ダヌキが飼われており、近所の人たちの人気者になっています。

佐藤さん方のタヌキは、六月下旬、高尾野の農家の主婦が杉林の下刈りに行って見つけたものを佐藤さんがゆづり受けたものです。妻マサさんと二人で大事に育てあげ、いまは生後六カ月のわんぱくダヌキに成長、名前はポン助と名付けられました。雄のせいか見知らぬ人には歯をむき出して挑戦するなど、びっくりさせることもしばしばです。ことし三月には、山へ放される予定で、食べ物も野性化訓練のためミミズ、カエル、こ

六日から町営 住宅入居公募

昭和中和川原団地

高森昭和の中川原団地八戸の町営住宅入居希望の公募が四十九年一月六日から始まります。

今回募集する住宅は四十八年度建設のもので、第一種四戸(六畳二間、ダイニングキッチン)第二種四戸(六畳四、五畳、キッチン)。入居資格は①高森町内に住所または勤務場所を有し、公租公課を完納しているもの②現同居または同居しようとする親族があること。③住宅に困窮している者④入居者およびその同居者(親族に限る)の過去一年間における公営住宅法の基準収入が、第一種三万円以上、五万円以下、第二種二万七千円以下。

一月二十五日まで毎日午前八時半から午後五時まで(土曜日は正午まで)役場建設課建築係で受け付けます。入居者の選考は、入居審査会で申込事項の審査を行ない応募者が多いときは球式抽選器で種別ごとの入居予定者および補充者を選びます。

ガソリン、灯油など
消耗品の節約に御協力
ください。

みんながつくる町民のひろば

こゑ 声



このらん「声」はみなさんのページです。よりよい高森を築くために建設的なご意見をお寄せください。

町ぐるみで心掛け 運動の推進を

横町 森川藤雄 (60)

仕事面においても、精神面においても、良し悪しきも、その根源をなすものは、すべて心掛けの一語につきるといえます。

交通安全を守る心掛け、火災を引き起さない心掛け、老人を大切にす心掛け、社会に迷惑をかけない心掛けなど、まず一人一人がすべての事に良い心掛けを持つことがどんなに大切であるかを年頭を迎え、つくづく反省している一人です。

いま、高森町は、鉄道、道路、国民休暇村誘致など一大飛躍の時期を迎え、大きく変わろうとしています。この期に望み、私たち町民はそれなりに協力を心しなければならぬと思います。

人心帰中道世
思成和気
中央支部 中野都美
は中原都美さん(上色見)

現代の世相に思う

下町 栗屋鶴行 (68)

年ほあらたまっても、変らないものは物価の上昇と騒然とした社会です。

会である。なぜ、こんな状態が続くのか、おもな原因として高度成長と自主性のない無策外交をあげてよいだろう。金がだぶつき、消費は美徳という流行語が現在の状態をつくりだした。来るべきものが来たとの感じを受ける。

ここで国民として考えなくてはならないことは、現在のような繁栄をもたず資源は、国内にはきわめて少ないということだ。石油危機に端を発しての物価上昇は、国民に反省すべき良き教訓を与えたといえる。すでに資本家優先の政治は終末の段階にきた。国民誰れもが、豊かで幸福な生活を望むなら、物価高と悪政だけを残した自己中心の国民性は、こんご改めなければいけない。そして、もっと自主性をもった健全な人間像をつくるために、一貫した教育の確

奥さま インタビュー

高森 山王園住宅
岩下光子さん (26)



洋裁を楽しむ岩下さん

立が必要になってくる。学校だけに依存した教育だけでなく、家庭のしつけも厳しくするなど教育の

昨年十月、高森農協車輻センターにお勤めの岩下卓夫さんと結婚された岩下光子さんを山王園住宅の自宅にたずねました。◇高森に住まわれての第一印象は「すごく寒いところですね。天草の大矢野育ちなので霜柱やツララを見るのは初めて。もちろん先日雪景色はすてきでした」◇「町の人たちの感じは「地理にうとい私に近く奥さんが買い物や役場など一緒に行つて下さりとても助かっています。また、ここは文化、スポーツなどグループ活動が盛んなようですね。町民全体がまとまった感じがします」

ありがたい近所の親切

標など「まず家庭を充実させ、健康な一年でありたいと願っています。品不足等による物価

